

第1回行財政改革調査特別委員会会議記録

日 時 令和元年6月25日(火曜日)
場 所 水戸市議会 第1・第2委員会室

午後 3時 1分 開会
午後 3時 8分 散会

付託事件

(1) 行財政改革に関する事項

1 本日の会議に付した事件

(1) 委員長の互選について

(2) 副委員長の互選について

2 出席委員(27名)

委員長	須田浩和君	副委員長	栗原文隆君
委員	滑川友理君	委員	萩谷慎一君
委員	土田記代美君	委員	田中真己君
委員	中庭次男君	委員	佐藤昭雄君
委員	綿引健君	委員	木本信太郎君
委員	後藤通子君	委員	田口文明君
委員	森正慶君	委員	鈴木宣子君
委員	黒木勇君	委員	高倉富士男君
委員	飯田正美君	委員	小泉康二君
委員	大津亮一君	委員	渡辺政明君
委員	袴塚孝雄君	委員	五十嵐博君
委員	小川勝夫君	委員	内藤丈男君
委員	田口米蔵君	委員	松本勝久君
委員	福島辰三君		

3 欠席委員(なし)

4 委員外議員出席者(1名)

議長 安藏栄君

5 説明のため出席した者の職、氏名

市長	高橋靖君	副市長	田尻充君
副市長	秋葉宗志君		
市長公室長	武田秀君	総務部長	荒井宰君
財務部長	園部孝雄君	市民協働部長	鈴木吉昭君

生活環境部長	川	上	幸	一	君	保健福祉部長 兼福祉事務 所	大	曾	根	明	子	君
産業経済部長	小	田	木	健	治	君	建設部長	渡	邊	雅	之	君
都市計画部長	高	橋		涼	君		消防長	小	泉	直	紀	君
上下水道事業 管理者	檜	山	隆	雄	君		水道部長	伊	藤	俊	夫	君
下水道部長	白	田	敏	範	君		教育長	本	多	清	峰	君
教育部長	増	子	孝	伸	君		行政改革課長	熊	田	泰	瑞	君
財政課長	梅	澤	正	樹	君							

6 事務局職員出席者

事務局長	小	嶋	正	徳	君	事務局次長 兼総務課長	関	谷		勇	君
議事課長	永	井	誠	一	君	議事課長補佐	永	井	直	人	君
書記	嘉	成	将	大	君	書記	矢	吹	友	鏡	君

午後 3時 1分 開会

○安藏議長 引き続き、御苦勞さまでございます。

本日は最初の委員会でございますので、初めに正副委員長の互選をお願いし、委員会を進めていただきたいと存じます。

それでは、年長の委員の方に臨時に委員長の職務をおとりいただき、まず委員長を選出していただきたいと存じます。

出席委員中、年長の方は松本勝久委員でございますので、どうぞよろしく願いいたします。

〔臨時委員長 松本勝久君委員長席に着く〕

○松本臨時委員長 年長のゆえをもちまして、暫時臨時委員長をというような御指名をいただきましたので、御協力のほど、よろしく願いしたいと思えます。

それでは、まず最初に委員長の選出をお願い申し上げたいと思えますが、いかがな方法で選出したらよろしいか、御意見のある方はどうぞ挙手の上、お願い申し上げます。

田口米蔵委員。

○田口米蔵委員 指名推選の方法でお願いを申し上げます。

○松本臨時委員長 ただいま指名推選というような御意見が出ましたけれども、皆さん御異議なし。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○松本臨時委員長 異議なしと認め、それでは田口米蔵委員から委員長の推選をお願い申し上げます。

○田口米蔵委員 私は、行財政に関してすごい識見を持っている須田浩和委員を推選したいと思えます。

○松本臨時委員長 ただいま、須田浩和委員を委員長に推選されましたが、皆様方これで……

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○松本臨時委員長 異議なしと認め、それでは委員長と交代をさせていただきます。御協力ありがとうございます。

〔臨時委員長 松本勝久君、委員長 須田浩和君と交代〕

○須田委員長 ただいま委員長に選出されました須田でございます。

大変すばらしいと言われましたけれども、そこまでの実力があるわけじゃないですけども、皆さんの力をおかりしながら、ふなれではございますけれども、委員長としての職を務めてまいりたいと存じますので、よろしく願い申し上げます。（拍手）

それでは、次に副委員長の互選を行いたいと思えますが、どのような方法で行うかお諮りいたします。

田口委員。

○田口米蔵委員 私は同じく指名推選の方法でお願いをしたいと思えます。

○須田委員長 指名推選ということで異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○須田委員長 それでは指名推選と言われた田口米蔵委員から推選する人のお名前をお願いいたします。

田口米蔵委員。

○田口米蔵委員 私は栗原文隆委員を推選いたしたいと思えます。

○須田委員長 ただいま田口米蔵委員から栗原文隆委員を副委員長に推選されましたが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○須田委員長 御異議なしと認め、栗原委員が副委員長に当選されました。

ただいま当選されました栗原副委員長から就任の御挨拶を一言お願いいたします。

〔副委員長 栗原文隆君、副委員長席に着く〕

○栗原副委員長 ただいま副委員長に選出されました栗原でございます。微力ではございますが、委員長の補佐役といたしまして、円満な委員会運営に尽くしてまいりますので、委員の皆様方の御協力のほどよろしくお願い申し上げます。（拍手）

○須田委員長 それでは、この際、市長が出席されておりますので、御挨拶をいただきたいと思います。市長、お願いします。

○高橋市長 行財政改革調査特別委員会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げさせていただきます。

須田委員長、栗原副委員長の力強いリーダーシップと豊富な経験による円満、円滑な委員会運営のもと、委員の皆様方の活発、そして建設的な御議論が展開されますことを御期待申し上げる次第であります。

行財政改革につきましては、これまでも特別委員会で御指導いただき、また御審議もいただきまして、強く、しなやかな行財政運営の構築に積極的に取り組んできたところでございます。その結果、効率的な執行体制の確立を初め、外郭団体の解散や統合等の整備、合理化も図ってまいりました。また、市税の収納率の向上等も図ってきたところでございますので、また施設の指定管理者制度の導入など、市民サービスの向上に資する多くの成果を上げてまいりました。それに、中核市の移行におきまして、きめ細やかな、質の高い市民サービスを提供できるように、ただいま準備を進めているところでございます。

しかしながら、地方財政につきましては、まさに人口減少と高齢社会の進展に伴いまして、社会保障の増加あるいは税収の伸び悩みなど、厳しい環境が続くことも想定をされているところでございます。第6次総合計画等をしっかり進めていくためにも、この行財政改革に取り組んで、将来にわたって持続可能な財政基盤をつくり上げていかなければならないと思っております。どうぞ、委員各位におかれましては、広い視点、視野から御指導、御鞭撻、活発な御議論をいただきますように、よろしくお祈りを申し上げて、私からの御挨拶とさせていただきますと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○須田委員長 それでは、当委員会の今後の進め方についてお諮りいたします。

今後の進め方につきましては、正副委員長に御一任をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○須田委員長 それでは、そのようにさせていただきます。

以上をもちまして、第1回行財政改革調査特別委員会を散会します。

お疲れさまでした。

午後 3時 8分 散会